

十和田訪問看護ステーション

介護予防重要事項説明書

(令和6年6月1日現在)



1 当事業所が提供するサービスについての相談窓口

電話 0176-25-8822

担当 管理者 戸来 環

ご不明な点は何でもおたずね下さい。

(バーコードリーダー対応)

福祉の里HPへリンクします。

2 当事業所の概要

(1) 事業所の名称等

事業所名	十和田訪問看護ステーション
所在地	青森県十和田市大字切田字横道100-22
電話番号	0176-25-8822
FAX番号	0176-25-1115
電子メール	minorien@fukushinosato.com
ホームページ	www.fukushinosato.com
事業所番号	0260690003
通常サービス実施地域	十和田市

(2) 職員体制

職 種	資 格	常 勤	非常勤
管理者	看 護 師	1名	
訪問看護師	看 護 師	3名	1名
理学療法士	理学療法士		1名
作業療法士	作業療法士		1名

※管理者は訪問看護師を兼ねる。

(3) 訪問看護サービスの提供時間

営 業 日	営 業 時 間
月～日曜日、祝祭日	午前8:30～午後5:30

※24時間連絡体制をしております。

※緊急時はこの限りではありません。

3 事業目的

十和田当訪問看護ステーションが行う指定介護訪問看護事業は、在宅で療養する高齢者が 要介護状態等となった場合、かかりつけ医の指示の元に、その療養生活を支援しながら、心身の機能の維持回復を目指し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう支援することを目的とする。

4 サービス内容

- 病状・障害の観察
- 身体の清潔保
- 食事および排泄等日常生活の支援
- 褥瘡の予防・処置
- リハビリテーション
- 認知症患者の看護と家族支援
- 療養生活や家族に対する看護及び介護指導
- その他かかりつけ医の指示による医療処置
- 緊急時介護予防訪問看護（臨時訪問看護）

5 利用料金

(1) 介護保険サービスの利用料金

① 基本利用料

所要時間	1回あたりの自己負担額
20分未満	303円/回
30分未満	451円/回
30分以上60分未満	794円/回
60分以上90分未満	1,090円/回
理学療法士等が訪問した場合	284円/回 ※利用開始した月から起算して12ヵ月を超えてサービスを提供した場合 -5円/回

② 加算利用料

③ 早朝、夜間、深夜加算

早朝（ 6：00～ 8：00）	基本利用料の25%加算
夜間（18：00～22：00）	基本利用料の25%加算
深夜（22：00～ 6：00）	基本利用料の50%加算

項目	金額	内容
緊急時訪問看護加算	574円/月	臨時的訪問看護を行う可能性の高い者について、同意を得てあらかじめ計上することが出来ます。臨時訪問は、全てこの定額の加算で対応します。(1月以内の2回目以降の緊急時訪問については、早朝・夜間、深夜の訪問看護に係る加算を算定します。)
特別管理加算(Ⅰ)	500円/月	在宅悪性腫瘍患者指導管理等を受けている状態や留置カテーテル等を使用している状態
特別管理加算(Ⅱ)	250円/月	在宅酸素療法指導管理等を受けている状態や真皮を超える褥瘡の状態等
長時間訪問看護加算	300円/回	特別管理加算対象者に1回の時間が1時間30分を越える訪問看護を行った場合 所定サービス費(1時間30分未満)に加算する
複数名訪問加算(Ⅰ) 30分未満	254単位/回	2人の看護師等が同時に訪問看護を行う場合
複数名訪問加算(Ⅰ) 30分以上	402単位/回	2人の看護師等が同時に訪問看護を行う場合
複数名訪問加算(Ⅱ) 30分未満	201単位/回	看護師等と看護補助者が同時に訪問看護を行う場合
複数名訪問加算(Ⅱ) 30分以上	317単位/回	
サービス提供体制強化加算	6円/回	厚生労働大臣が定める基準に適合しているものとして届出を行い、訪問看護を行った場合、訪問につき加算される
初回加算(Ⅰ)	350円/月	新規に訪問看護計画を作成した利用者に対して、退院又は退所した日に初回の訪問看護を提供した場合
初回加算(Ⅱ)	300円/月	新規に訪問看護計画を作成した利用者に対して、退院又は退所した日の翌日以降に初回の訪問看護を提供した場合
退院時共同指導加算	600円/回	病院、診療所又は介護老人保健施設に入院中若しくは入所中の者が退院又は退所に対して、主治医等と連携して在宅生活における必要な指導を行なった後に、退院又は退所後に当該者に対する初回の指定訪問看護を行った場合

※1 65歳以上の被保険者の介護保険の負担割合については所得に応じて1割から3割に区分されます。

※2 特別管理加算及び緊急時訪問看護加算については区分支給限度基準額の算定対象外となります。

(2) 交通費

通常のサービス地域内は、無料です。

(3) 支払い方法

毎月15日頃までに、前月分の請求書を発行いたします。お支払いは請求書到着後、30日以内にお願ひ致します。お支払いの確認がとれ次第、領収書を発行致します。

お支払い方法は、①「現金払い」、②「銀行振込」、③「自動引落し」の3通りがあります。銀行振込をご利用される場合には、請求書に同封される口座名義へお願ひいたします。ご不明な点がございましたら、事務室までお問い合わせください。

※自動引落しは青森銀行の提供する「あおもりワイドネットサービス」とゆうちょ銀行の自動引落しの2種類があります。ご利用される方は別途申込書への記入が必要となります。詳細については別紙を参照下さい。

銀行振込	青森銀行	十和田支店	普通預金
	口座番号	994494	
	口座名義	社会福祉法人 福祉の里	
		十和田訪問看護ステーション	
		理事長 山本 孝司	

6 訪問看護サービスの利用方法

(1) サービスの利用開始

お電話でお申し込みください。当ステーションの職員がお伺ひいたします。

* 介護予防サービス計画の作成を依頼している場合は、事前に介護予防支援事業者とご相談ください。

(2) サービスの終了

① 利用者やかかりつけ医のご都合で、指定介護予防訪問看護サービスを終了する場合

② 当ステーションの都合でサービスを終了する場合

利用者の状態、人員不足等やむを得ない事情により、サービスの提供を終了させていただく場合がございます。その場合は、終了1ヶ月前までに文書でご連絡いたします。

③ 自動終了

以下の場合、双方の通知がなくても、自動的にサービスを終了いたします。

- ・ 利用者が介護保険施設に入所した場合、または、病院へ入院した場合
- ・ 要介護認定において、非該当（自立）又は要介護状態と認定された場合
- ・ 利用者がお亡くなりになった場合

④ その他

- ・ 利用者が、サービス利用料の支払いを3ヶ月以上遅延し、料金を支払うよう催告したにもかかわらず30日以内に支払わない場合
- ・ 利用者が正当な理由なく訪問看護サービスの中止をしばしば繰り返した場合

7 緊急時の対応

指定介護予防訪問看護実施中に、利用者の病状急変、その他緊急事態が生じたときは、必要に応じて臨時応急手当てを行い、速やかにかかり医に連絡、適切な処置を行います。

8 サービスに関する苦情

(1) 事業所のお客さま相談・苦情窓口

担当者 戸来 環

電話 0176-25-8822

FAX 0176-25-1115

受付日 月曜日～日曜日・祝日

受付時間 午前8時30分～午後5時30分

- ・当該事業所に関する利用者及び身元引受人等からの苦情に対し、迅速且つ適切に対応するため、上記担当者を置き、事実関係の調査を実施し、改善措置を講じ、利用者及び身元引受人等に説明いたします。

(2) 第三者委員

当法人（社会福祉法人 福祉の里）では客観的に外部の立場から、苦情・要望の解決にあたる第三者委員を設置しております。

【第三者委員】 苫米地 孝子 ・ 石山 則子

(3) その他

当事業所以外に、お住まいの市町村及び青森県国民健康保険団体連合等の相談・苦情窓口で苦情を伝える事が出来ます。

1 十和田市役所 介護保険課

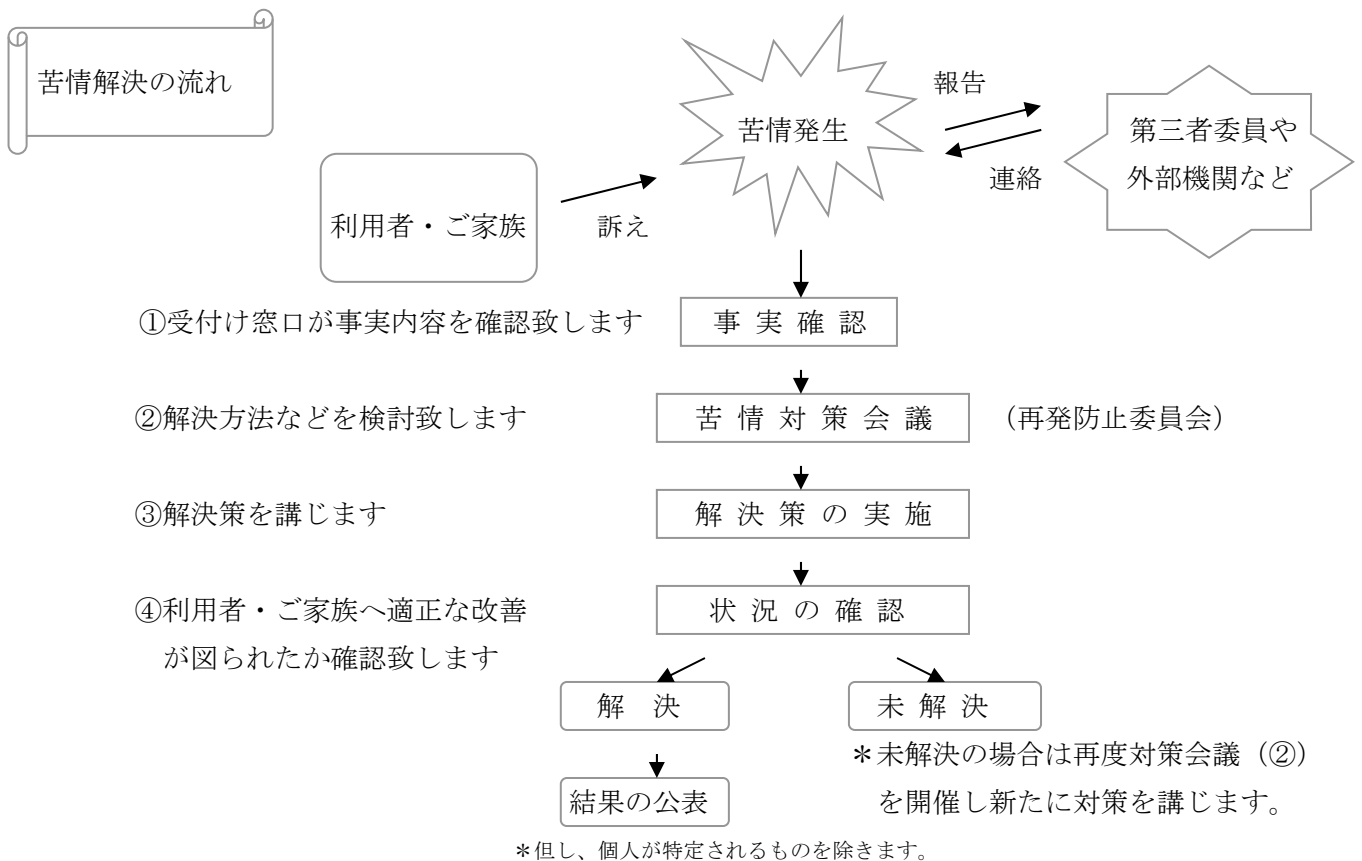
0176-23-5111（内線254・255）

2 青森県国民健康保険団体連合会（苦情処理委員会）

017-723-1336

3 青森県運営適正化委員会（福祉サービス相談センター）

017-731-3039



9 虐待の防止について

事業者は、利用者等の人権の擁護・虐待の発生又はその再発を防止するために、次に掲げるとおり必要な措置を講じます。

虐待防止に関する担当者を選定しています。

虐待防止に関する担当者 (管理者 戸来 環)

- (1) 虐待防止のための対策を検討する委員会を定期的開催し、その結果について従業者に周知徹底を図っています。
- (2) 虐待防止のための指針の整備をしています。
- (3) 従業者に対して、虐待を防止するための定期的な研修を実施しています。
- (4) サービス提供中に、当該事業所従業者又は利用者(現に介護している家族・親族・同居人等)による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報します。

10 衛生管理等

- (1) 訪問看護師等の清潔の保持及び健康状態について、必要な管理を行います。
- (2) 事業所の設備及び備品等について、衛生的な管理に努めます。
- (3) 事業所において感染症が発生し、又はまん延しないように、次に掲げる措置を講じます。

- ①事業所における感染症の予防及びまん延の防止のための対策を検討する委員会をおおむね6月に1回以上開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底しています。
- ②事業所における感染症の予防及びまん延防止のための指針を整備しています。
- ③従業者に対し、感染症の予防及びまん延防止のための研修及び訓練を定期的実施します。

1.1 業務継続計画の策定等について

- (1) 感染症や非常災害の発生時において、利用者に対する指定訪問看護の提供を継続的に実施するための、及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（業務継続計画）を策定し、当該業務継続計画に従って必要な措置を講じます。
- (2) 従業者に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的実施します。
- (3) 定期的に業務継続計画の見直しを行い、必要に応じて業務継続計画の変更を行います。

1.2 秘密保持について

- (1) 当事業所及び当事業所の従業者又は従業者であった者は、正当な理由がなくその業務上知り得た利用者及びご家族の秘密を漏らしません。
- (2) 当事業所では、利用者の医療上緊急の必要がある場合又はサービス担当者会議で必要がある場合に限り、あらかじめ文書による同意を得た上で、必要な範囲内で利用者又はご家族の個人情報を用います。

1.3 事故発生時の対応方法

事業所のサービスの提供により事故が発生した場合は、速やかにお客様がお住まいの市町村、身元引受人等に連絡いたします。

- (1) 事業所のサービスを利用中に、当事業所の過失による事故が発生した場合は速やかに損害の賠償をいたします。当事業所は訪問看護事業共済会の賠償保険に加入しております。
- (2) 利用者の過失による事故が発生した場合は、利用者及び身元引受人に責任を持って対応していただきます。また、当事業所が損害を被った場合は、当事業所は利用者又は身元引受人に対してその損害の賠償を請求いたします。

1.4 法人および施設運営に関する情報の公開

社会福祉法人福祉の里の運営に関する詳細（財務内容・事業内容ほか）は社会福祉法・介護保険法の規定により随時、閲覧することができます。閲覧を希望される方は直接事務室までお申し出ください。

また、法人ホームページ（www.fukushinosato.com）および広報誌「広報みのり」等においても情報の公表に努めて参ります。

個人情報保護方針（プライバシーポリシー）

当法人は信頼の介護サービスに向けて、利用者様に良い看護・介護を受けていただけるよう日々努力を重ねております。「利用者様の個人情報」につきましても適切に保管し管理することが非常に重要であると考えております。そのために当法人では、以下の個人情報保護方針を定め確実な履行に努めます。

1. 個人情報の収集について

当法人が利用者様の個人情報を収集する場合、利用者様の看護及び介護にかかわる範囲で行います。その他の目的に個人情報を利用する場合は利用目的を、あらかじめお知らせし、了解を得た上で実施いたします。ウェブサイトで個人情報を必要とする場合も同様にいたします。

2. 個人情報の利用及び提供について

当法人は、利用者様の個人情報の利用につきましては以下の場合を除き、本来の利用目的の範囲を超えて使用いたしません。

- 利用者様の了解を得た場合
- 個人を識別あるいは特定できない状態に加工して利用する場合（注1）
- 法令等により提供を要求された場合

当法人は、法令の定める場合を除き、利用者様の許可なく、その情報を第三者に提供いたしません。（注2）

3. 個人情報の適正管理について

当法人は、利用者様の個人情報について、正確かつ最新の情報に保ち、利用者様の個人情報の漏洩、紛失、破壊、改ざん又は利用者様の個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

4. 個人情報の確認・修正等について

当法人は、利用者様の個人情報について利用者様が開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当法人の「利用者情報の提供等に関する指針」に従って対応します。又、内容が事実でない等の理由で訂正を求められた場合も、調査し適切に対応いたします。

5. お問い合わせ窓口

当法人の個人情報保護方針に関してのご質問や利用者様の個人情報のお問い合わせは下記の窓口でお受けいたします。

「 窓 口 」 社会福祉法人福祉の里 統括本部総務部 山本 貴之
十和田訪問看護ステーション 戸来 環
連絡先 0176-25-8822

6. 法令の遵守と個人情報保護の仕組みの改善

当法人は個人情報保護方針に関する日本の法令、その他の規範を遵守するとともに、上記の各項目の見直しを適宜行い、個人情報保護の仕組みの継続的な改善を図ります。

令和4年4月1日

社会福祉法人 福祉の里

理事長 山本 孝司

(注1) 単に個人の名前などの情報のみを消し去ることで匿名化するのではなく、あらゆる方法をもってしても情報主体を特定できない状態をいう。

(注2) 第三者とは、情報主体及び受領者（事業者）以外をいい、本来の利用目定に該当しない、または情報主体によりその個人情報の利用の同意を得られていない団体又は個人を指す。

※ この方針は、利用者さまのみならず、当法人の職員および当法人と関係のある全ての個人情報についても上記と同様に扱います。

当法人では利用者様の個人情報の保護に万全の体制をとっています

当法人では、利用者様の個人情報については下記の目的に利用し、その取扱いには万全の体制で取り組んでいます。

なお、疑問などがございましたら担当窓口にお問い合わせください。

当法人での利用者様の個人情報の利用目的は

1. 法人内での利用

- (1) 利用者様に提供する看護・介護サービス
- (2) 介護保険事務
- (3) 入退所等の居室等管理
- (4) 会計・経理
- (5) 看護・介護事故等の報告
- (6) 当該利用者様への看護・介護サービスの向上
- (7) 施設内実習への協力
- (8) 医療の質の向上を目的とした施設内症例研究
- (9) その他、利用者様に係る管理運営業務

2. 法人外への情報提供としての利用

- (1) 病院、診療所、助産院、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者、市町村等との連携
- (2) 他の介護サービス事業者等との連携
- (3) 利用者様が診療等の為、外部に医師等の意見・助言を求める場合
- (4) 検体検査業務等の業務委託
- (5) ご家族等への説明
- (6) 保険事務の委託
- (7) 審査支払機関へのレセプトの提供
- (8) 審査支払機関または保険者からの紹介への回答
- (9) 事業者等から委託を受けた健康診断に係る、事業者等へのその結果通知
- (10) 賠償責任保険等に係る、看護・介護に関する専門の団体や保険会社等への相談または届出等
- (11) その他、利用者様への介護保険事務に関する利用

3. その他の利用

- (1) 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- (2) 外部監査機関への情報提供

①上記の内、他機関への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨を担当窓口までお申し出下さい。

②お申し出がないものについては、同意していただいたものとして取り扱わせていただきます。

③これらのお申し出は、後からいつでも撤回、変更等を行うことができます。

利用者・ご家族様へ

利用料金の自動引落しサービスのご案内

平素は、当法人事業所をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
利用料のお支払い方法については、青森県内の主な金融機関からの自動引落しが出来る「あおりワイドネットサービス」による自動引落としとゆうちょ銀行の自動引落としがご利用いただけます。
これにより法人内で複数の事業所を利用された場合でも一括引落しでも支払いが可能となるため事業所毎に支払う手間が省けます。
ご利用の詳細については、下記に記載しましたのでご確認ください。

記

- 取扱い金融機関 青森銀行、みちのく銀行、青い森信用金庫、青森県信用組合、みずほ銀行
東奥信用金庫、東北労働金庫、岩手銀行、秋田銀行、青森県内の農業協同組合
- 引落日 毎月末（月末が土、日、祝日の場合は翌営業日）
- 手数料 1回につき100円（税抜き）
- 対象事業所 福祉の里のサービス事業全て
（複数のサービスをご利用の方や夫婦でのご利用の場合においても一括引落しが可能です。）
- 申込方法 「自動払込利用申込書」に必要事項を記入し、銀行届出印欄に押印したものを各施設窓口にお持ち下さい。
- 引落口座 利用者ご本人の口座、またはご家族名義の口座
- 領収書の発行 領収書については、入金確認後に郵送させていただきます。

※ゆうちょ銀行による引落しについては取扱いが若干異なります。詳細については担当職員にお問合せ下さい。

お問い合わせ先	
老人保健施設みのり苑	0176-25-1100
ケアハウスボナール十和田	0176-22-2211

《重要事項説明同意書》

令和 年 月 日

介護予防訪問看護サービスの提供にあたり、本書面にに基づき重要な事項を説明しました。

事業者 所在地 青森県十和田市大字切田字横道 100-22

名 所 十和田訪問看護ステーション
(0260690003)

説明者 _____ 印

私は、本書面により、事業者から介護予防訪問看護サービスについての重要事項の説明を受け、その内容に同意いたします。

利用者 住 所 _____

氏 名 _____ 印

身元引受人 住 所 _____

氏 名 _____ 印